



ひと、暮らし、みらいのために

厚生労働省 山梨労働局

「南アルプス市地域雇用創造計画」に対する
厚生労働大臣の同意通知が授与されました。

競争力と持続力を持つ交流6次化による地域資源の活用

－「ふるさと愛」プロジェクト－

山梨労働局は、6月26日、雇用機会の不足している地域で、その地域の特性を活かし、創意工夫を凝らして雇用を生み出す取組を支援する「実践型地域雇用創造事業」に係る「南アルプス市地域雇用創造計画」に対する厚生労働大臣の同意がなされたことから、南アルプス市への同意通知を授与しました。

平成25年7月より地域重点分野（「農林業6次産業化分野」、「観光産業分野」及び「自然エネルギー産業分野」）において、雇用機会の拡大を図るための事業がスタートします。

なお、県内における「実践型地域雇用創造事業」の実施は今回が初めてであり、山梨労働局としては、当該事業の活用推進のため、各市町村をはじめ関係機関、団体に対して、引き続き積極的な周知を進めていきます。



南アルプス市中込博文市長(左)山梨労働局島浦幸夫局長(右)